



## 広がれ！遊び、学び ~2つの環境づくり~

市之瀬幼稚園では、この1学期、子どもたちがしっかりと落ち着いて絵本に親しむことができるように、絵本コーナーの環境を整えました。また、「友達と関わりながら、思い切り体を動かす子ども」を目指して、園庭に運動の場を作ろうと、園庭の整備を行いました。

### 丸い絨毯は、ワクワクする絵本の世界！



5月、絵本コーナーに丸い絨毯を敷きました。優しい色合いの絨毯は、まるで、子どもたちの基地。読みたい絵本を選んだ子どもは、誰に言われたのでもなく、自然に丸い絨毯に集まっていきます。一人増え、また一人増え。気が付くとクラス全員と担任が絨毯の上で絵本に浸っていました。絨毯の心地よさを感じながら、荻川読み聞かせの会の方からも絵本の読み聞かせをしていただきました。

また、今年は、創立70周年です。絵本コーナーの一角に「新津市立市之瀬幼稚園」の看板や旧園舎の写真を掲示したり、まだ残っていた古い「卒園文集」を展示したりしました。自分の幼稚園時代を懐かしそうに振り返る市之瀬幼稚園を卒園された保護者の方々の姿が見られます。

### タイヤと築山で思い切り体を動かして遊ぼう！



6月、親子で模様を描いたタイヤを保護者の皆様から園庭に埋め込んでもらいました。カラフルで一人一人の子どもたちの個性あふれるタイヤが横一列に並びました。

7月、以前からあった築山に土を盛り、タイヤの階段も付け、素敵な築山に仕上げました。「タイヤ開き」、「山開き」も行いました。最初は、一人でタイヤや築山での遊びを楽しんでいた子どもたち。夢中で遊んでいるうちに、自分たちでタイヤを跳び順番を考えたり、いろいろな遊び方を試したりしながら、友達と関って遊ぶ姿が見られました。

「環境が子どもを育てる。」市之瀬幼稚園は、これからも子ども目線の環境づくりを行い、子どもたちの遊びや学びがさらに大きく広がっていくように努めていきます。